

「学びの教室」

通信

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575 (ファクシミリ兼用)

令和8年2月2日
特別支援教室「学びの教室」
巡回指導拠点校・通級指導校
文京区立駒本小学校
校長 根来 郁明
文京区立汐見小学校(巡回校)
校長 山田 晴康

保護者の皆様のサポート

先月は都心でも最低気温が氷点下を記録するなど、かなり冷え込む日がありました。通信をお読みになっている皆様は体調などをくずされていませんか。どうかご自愛ください。

さて、今年度の教室通信第6号でも触れましたが、本エリアの特別支援教室では、保護者サポートの一環として、ペアレントレーニング(略称:ペアトレ)というプログラムを毎年実施しています。プログラムは、1月下旬でちょうど折り返しとなり、3月の最終回まで、参加者の皆さんがホームワークなどに勤しんでいらっしゃるようです。

ペアトレは、普及を進めている厚生労働省によると、“行動理論をベースとして環境調整や子どもへの肯定的な働きかけをロールプレイやホームワークを通して学び、保護者や養育者のかかわり方や心理的なストレスの改善、お子さんの適切な行動を促進し、不適切な行動の改善を旨とする家族支援のアプローチの一つ”とされています。このプログラムの特徴として

- ・お子さんの「行動で考える」
 - ・お子さんを「ほめて対応する」
 - ・他の保護者の方とやり方を「シェアする」
- ということなどが挙げられます。



特に、コアエレメントと呼ばれるプログラムの要素としては、「子どもの良いところ探し」「子どもの行動の3つのタイプ」「行動理解(ABC分析)」「環境調整(行動が起きる前の工夫)」「子どもが達成しやすい指示」「子どもの不適切な行動への対応」などがあり、それらについて、指導者研修を終了した職員による講義があるほか、参加の皆さんで、演習やロールプレイ形式の活動に取り組みます。

また、全員が共通のホームワークに取り組んで、それらを持ち寄って交流をするような場面も設定されています。今年度は、12月から、拠点校と巡回校から合わせて3組の保護者の方が参加され、熱心にプログラムに取り組んでおられます。来年度も同様のプログラムを実施する予定です。ご関心がある方は、個別学習担当の教員までお問い合わせください。

※定員の関係で、本年度、ご希望に添えなかった方は大変申し訳ありませんでした。ご参加になれなかった方を含め、保護者の皆様の来年度のご参加を心よりお待ちしております。

*https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaishahukushi/hattatsu/gaiyo.html

<小集団活動動画授業参観について>

2月21日(土)に今年度最後の小集団活動の動画参観を実施いたします。複数の学年の動画を公開予定です。前回と同じく子どもたちに人気のある活動をピックアップしました。

これまでの動画授業参観と同様に、途中で入退室していただくことも可能です。短時間でもご覧いただけると幸いです。

日時:令和8年2月21日(土)8:45~9:20

会場:特別支援教室「学びの教室」多目的ホール

※1 「いずみ門」よりお入りください。自転車でお越しの場合は、門の内側に駐輪してください。

※2 特別支援教室の動画授業参観後、在籍学級の授業参観に向かわれる場合も、「いずみ門」から出入りしていただいて構いません。

<年度末個人面談(希望制)>

学年末個人面談の日程希望調査票の提出と実施について、ご協力ありがとうございます。次年度も特別支援教室を利用される場合は、面談でやりとりさせていただいた貴重な情報を引き継ぎ資料として、「学びの教室」の中で、しっかりと活用させていただきます。なお、3月13日(金)~19日(木)に希望制の個人面談(今年度最終)を予定しています。

以上